

## ファイザー社友会第 31 回（平成 28 年度）総会が開催されました。

ファイザー社友会第 31 回総会が 6 月 1 日（水）新宿京王プラザホテルにおいて、「Hand in Handーあなたが主役」をテーマに、開催されました。社友会会員の参加数 181 名、ファイザー社（株）からは、梅田一郎社長、中田るみ子取締役ほか会社幹部の方々、及びファイザー企業年金基金の平井重信常務理事のご出席を得て、総勢 200 名余という盛況の開催となりました。



◆**総会の開会**に先立って、馬場由子理事のアナウンスにより、この 1 年間における物故会員 21 名に対し、全員起立して黙禱を奉げました。その後、来賓の梅田社長及中田取締役及び平井企業年金常務理事のご紹介と、遠路出席の社友会支部長、7 名が紹介されました。

◆**総会**は馬場範門理事の**総合司会**で進行されました。まず初めに、◆**新入会員の紹介**があり、この 1 年間の新入会員 38 名のうち総会に参加された 5 名が紹介されました。次いで◆**社友会会長の挨拶**では、佐藤忠夫会長より、冒頭、本年 4 月に発生した熊本地震に関して、本地震は震度 7 の揺れを 2 度も受けるという前代未聞の激震であり、今なお余震も継続しているという熊本在住の社友会会員の被災状況について触れられ、被災者の方々に心よりお見舞いの言葉を述べられました。また、ファイザー(株)が実施した当該地震被災者への義援金募集、マッチングギフトへの社友会会員の多数のご厚志に対して謝意を述べられました。次いで、今回の社友会総会の企画について触れられ、今回は多くの会員の参加を促すために、会員同志がお互いのご縁を大切にし旧交を温めるために「Hand in Hand」キャンペーンとして取り進めてきたこと、そして特別企画では、「あなたが主役ー輝け！リタイアメントライフ」をテーマにして、会員から趣味やライフスタイルを発表頂き、お互いに意見交換し、人生の生きがいを共有したい、さらには社友会総会では初めての試みである人工知能ロボット「ペッパー君」に登場してもらい、会を盛り上げ思い出に残る会にしたい旨の挨拶

がありました。

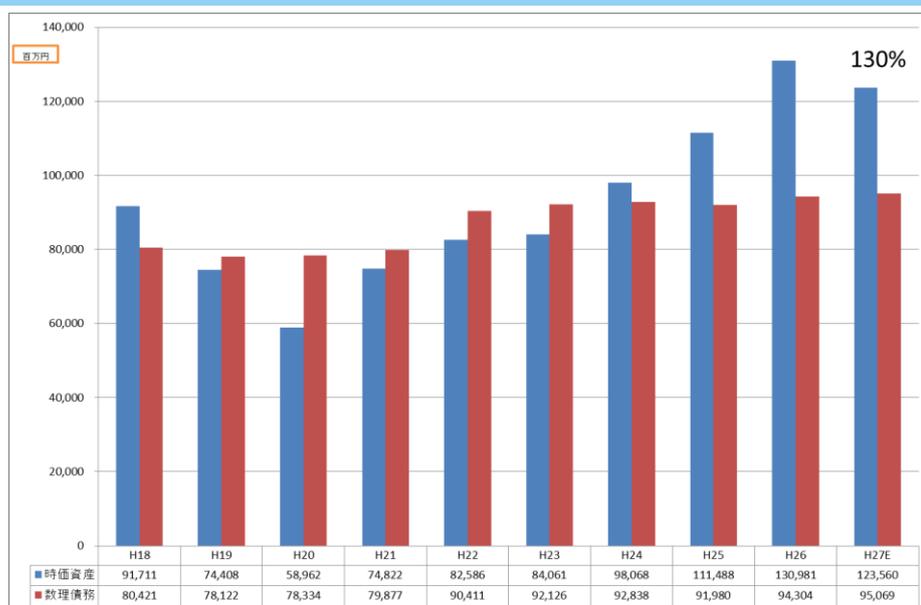
次いで、◆**喜寿の祝品贈呈**では、本年度中に喜寿を迎えられる会員の数が44名であることが報告され、当日総会に出席された方17名には喜寿の祝い品が下岡新雄副会長から授与されました。

◆**総会における議決事項**に移り、総会の議長は会則に則り佐藤忠夫会長が務め、3議案が上程されました。まず第1議案について、橋山高昭副会長が2015年度の収支決算の説明と、平泉監事が監査報告を行い承認されました。次いで第2議案として新年度事業計画と予算について、さらに、第3議案として役員改選について、本年度は役員の改選年に当たり、退任役員2名（福田洋理事、平泉勝久監事）に代わり、新任役員2名（坂田勉理事、池田昭監事）が任命され、会長、副会長、その他の役員は再任されました。以上の3議案は満場一致にて承認されました。

◆**企業年金基金**について、ファイザー企業年金基金 平井重信常務理事より、社友会会員にとって、最も関心のある企業年金の現況について、以下のプレゼンテーションがありました。

基金の時価資産総額は、2015年度は見込み額（近々に数字が確定）で1,236億円と2014年度の1,310億円に比べてマイナス5.1%となったが、数理債務の130%を確保できている旨の説明がありました。国内の他の年金基金と比較して、資産運用の収益率がやや低かった原因として、2015年度は、中国経済の減速、米国の利下げ、原油価格の下落、円高及び日銀マイナス金利開始等の影響により、国内債権の一人勝ちという結果であり、外国債権の比率の高い当該基金は、国内債権から受ける恩恵が少なかったためとの説明がなされました

## 資産と債務



3

なお、年金基金の資産運用としては長期のスパンで収益を維持することが重要であり、

2016年4月から、当面、リスクを少なめにする defensive(防御的)な資産運用(想定収益率3.5%)を採用開始しているとのことでした。また、本年2016年1月より開始されたマイナンバー制度について説明がありました。

総会の最後に◆ファイザー(株)の概況について、梅田一郎ファイザー(株)取締役社長より以下のプレゼンテーションがありました。

冒頭、熊本地震におけるファイザー社員の被災状況(直接の被災は無し)、さらにファイザー社員および社友会会員によるマッチングギフトの協力に対する御礼の言葉がありました。



## 熊本地震に関して

- 社員と家族の無事を確認
- 一時避難およびGW明けからの稼働を指示
- オフィスは一時閉鎖(耐震補強により被害は最小限)
- マatchingギフト 総額2350万円を寄付
- エコノミー症候群予防ポスター配布
- 心のケアプロジェクト(PTSD)準備中
  
- 医薬品流通は堅持され、被災地の医療活動(仮設診療所や災害医療チーム含む)を支えた



また、昨年度あった有害事象報告の遅滞に対する厚労省からの業務改善命令に関して、その経過及びその対応として改善策を講じている旨の説明がなされました。

次いで、ファイザー社の業績に関して、世界の売り上げランキングは、ノバルティス社に続いて僅差の第2位であるとの説明がありました。



## 世界の売上ランキング

■ 医療用医薬品、2015年3月～2016年2月累計

	会社	売上(\$Mil)	シェア	伸長率
	Market Total	853,751	100.0%	9%
1	ノバルティス	44,567	5.2%	1%
2	ファイザー	43,600	5.1%	4%
3	キリアド・サイエンズ	39,628	4.6%	56%
4	サノフィ	36,017	4.2%	8%
5	メルク	35,388	4.1%	5%
6	ロシュ	33,930	4.0%	3%
7	ジョンソン&ジョンソン	32,254	3.8%	7%
8	アストラゼネカ	30,263	3.5%	-1%
9	GSK	26,985	3.2%	7%
10	アッヴィ	25,443	3.0%	27%

Source: IMS

8



一方国内の売上高では、2015年度は5114億円であり2014年度（5020億円）と比べて2%の増収であったと述べられました。IMS社の販促ベースで見ると、2位の武田薬品のシェア4.5%を1%以上上回り、第1位を堅持しているとのことでした（卸の販売ベースで見ると5位）。



## 日本の売上ランキング

(2015年5月～2016年4月 薬価ベース 販促)

	会社	売上(百万円)	シェア	伸長率
	Market Total	10,884,700	100.0%	8.4%
1	ファイザー	612,176	5.6%	0.9%
2	武田	492,471	4.5%	-4.0%
3	第一三共	487,352	4.5%	3.9%
4	中外	477,749	4.4%	5.8%
5	ギリアド	459,717	4.2%	—
6	田辺三菱	348,149	3.2%	0.0%
7	MSD	330,814	3.0%	-8.9%
8	アストラゼネカ	329,493	3.0%	5.0%
9	ノバルティス	326,904	3.0%	-8.2%
10	大塚	297,838	2.7%	4.6%

Source: IMS



さらに、研究開発面では新薬承認取得数、新薬創出加算品目数のランキングでどちらもトップを維持しており、加えて顧客評価の面でも高い実績を得ているとのことでした。また、社会貢献活動についても幅広い分野において継続して実施していく旨のお話でした。

◆第2部は新たなプログラムとして特別企画「あなたが主役―“輝け！リタイアメント・ライフ”」が松本悦子理事の司会で進められ、会員の関根敏弘さん、秋元文子さん、山本桂右さんの3名がそれぞれのリタイア後のライフスタイルや趣味を紹介されました。



なお、このお三方のプレゼンテーションの内容は、後日に社友会ホームページで紹介して参りますのでご期待下さい。

また、ファイザー（株）ビジネステクノロジー部門長の岡崎昌雄執行役員及び部員の方の絶大なるご尽力・ご協力を得て、最近何かと話題の高い人工知能ロボット”ペッパーくん”にも登場していただき、総会出欠ハガキで行ったアンケート結果の紹介や会場とのQ&Aも含めて興味ある話が紹介並びに展開され、会場の皆様から大変ご好評を頂きました。

この日の最後は◆懇親会でした。本年度総会を以って退かれた福田洋理事の司会により、来賓のファイザー（株）梅田一郎取締役社長を初め、役員・執行役員の方々が紹介された後、人事総務部門長の中田るみ子取締役執行役員のご発声で乾杯が行われ開宴されました。



懇親会では今回初めての試みとして、会場内に、皆様の現役の頃の部門別テーブルが設置され、スタート時点では各々ご自分の出身と思われるテーブルに集まり、歓談頂き、出席の皆さまからも好評を頂きました。大盛況のうちに昨年同様に中尾紀之理事の音頭で中締めが行われ、皆さん名残を惜しまれる中お開きとなりました。                    以上  
(文責=ファイザー社友会)